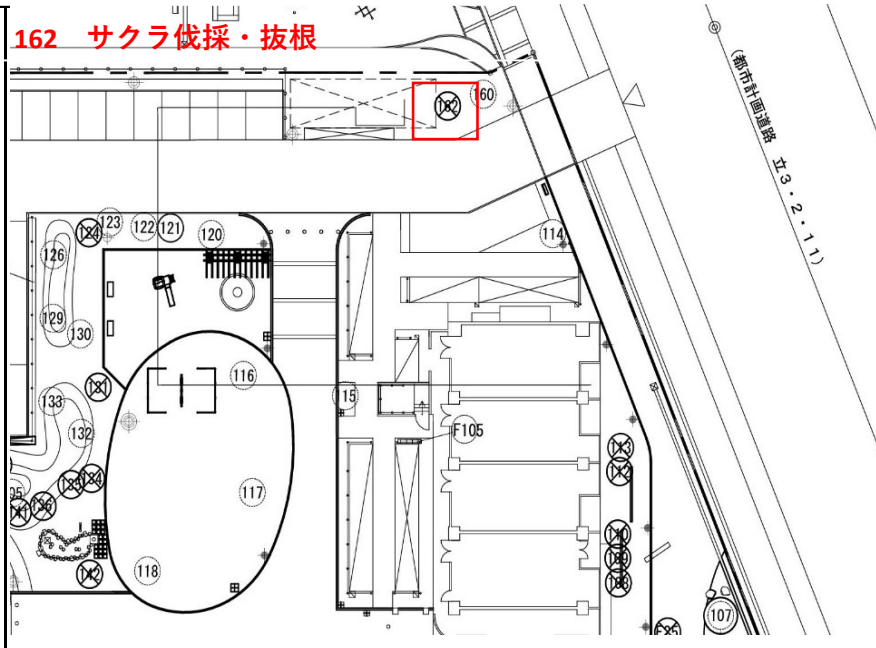




創意工夫 アイデア の題名	2025年度 全国1級造園施工管理技士の会（一造会） すてきな造園空間をつくった創意工夫・アイデアコンクール	
	伐採予定であったサクラを樹勢回復により延命	



No. 5	
応募者1	(監理技術者)
応募者2	(現場主任)
その他 応募者	
取り組み時期	2023 年 1 月 ~ 2023 年 12 月
現場の 所在地	東京 都 立川 市
撮影日	2023 年 10 月

写真3 樹木医によるアーボソニック3Dにて診断する様子		写真4 土壌改良後の様子
アピール ポイント	当初、タイトルにあるサクラについては腐朽がみられたので伐採の対象に含まれていました。そのため伐採のマーキングを実施した所、住民の方より思い入れのある樹木であるので伐採を取止めることはできないかと相談を受けました。弊社の樹木医に依頼し、アーボソニック3Dを使用して診断。その結果、現状であれば土壌改良を施せば樹勢の回復の見込みがあるので伐採を取止め保存にて対応することにしました。	

部 門	☒ 造園工事 ☐ 植物管理 ☐ 公園等の管理運営 ☐ 業務改善・効率化
-----	---

2025年度

補助説明資料



新宿中央公園のイベントで使用したコースター。弊社では700枚作成。



2024年11月3日にJR新宿駅で開催されたイベントで作成したコースター。



2024年12月クリスマスの園内装飾。



JR新宿駅イベントの様子。

補助説明文 昨年11月16日に新宿中央公園で「秋まつり」のイベントを開催。このイベントは新宿御苑で同日開催された「新宿エコカ
ル(内藤とうがらし普及イベント)」に端を発しており、両公園で発生した枝材や竹を利用してモニュメントを設置しまし
た。コースターは内藤とうがらしをモチーフとした絵付けを行い、装飾を行いました。また、同年11月3日にはJR新宿
駅のイベントでコースター作りを行いました。剪定枝を通して地域連携を図っています。

取り組み 時期	2022 年 5 月 ~ 2024 年 12 月
撮影日	2024 年 11 月 他